

2010 年度事業報告

(1) 地方自治に関する資料の収集事業 (第1号事業)

東京都及び市区町村の行政資料・地方自治に関する文献・定期刊行物・図書を収集し、公開した。

<図書>

① 受け入れ定期刊行物等

定期刊行物・雑誌	28タイトル
地方自治研究センター機関誌	31タイトル
日刊新聞	1タイトル

② 受け入れ及び除籍図書

新規受け入れ	60冊
除去廃棄図書	1,989冊
現在の蔵書数	2,997冊

(2) 地方自治に関する調査・研究 (第2号事業)

① 自治体財政研究会 (継続事業)

●調査研究趣旨

東京都内における都と基礎的自治体との関係は、①都と市町村、②都区財政調整制度下にある都と23区、の間に、大きく異なったものとなっている。一方で、景気の長期低迷に加え、東日本大震災の影響などもあり、財政状況は全般的に逼迫の度を強めている。こうした状況下で各自治体の財政確立の方途を探って、調査研究を進めた。

研究成果は、2010年度財政学校、東京の自治80号において、発表している。

●研究体制

研究主査	町田 俊彦 (東京自治研究センター理事長・専修大学教授)
研究委員	井上 洋一 (葛飾区職員)
	宮野入裕幸 (西東京市職員)
	鈴木 泰 (八王子市職員)
	菅原 敏夫 (地方自治総合研究所研究員)
	飛田 博史 (地方自治総合研究所研究員)
	木下 究 (東京自治研究センター研究員)
	佐藤 草平 (東京自治研究センター研究員)
事務局	伊藤 久雄 (東京自治研究センター研究員)
	阿部 康弘 (東京自治研究センター事務局次長)
	佐々木淳夫 (東京自治研究センター事務局次長)

② 都政懇談会 (継続事業)

●調査研究目的

過去に鈴木都政の政策づくりに携わった方々にお話を聞くなどして都政研究を

すすめた実績を踏まえ、鈴木都政後に誕生した青島都政の検証（その意義と限界）をテーマに研究を進めた。

● 調査研究体制

研究主査 町田 俊彦（東京自治研究センター理事長・専修大学教授）
研究委員 小原 隆治（東京自治研究センター副理事長・早稲田大学教授）
木下 究（東京自治研究センター副理事長）
熊崎 俊孝（前東京市政調査会）
菅原 敏夫（地方自治総合研究所研究員）
前田 直哉（前国会議員秘書）
二宮 公雄（二宮都市研究所代表）
宮本 知樹（東京自治研究センター理事）
事務局 伊藤 久雄（東京自治研究センター研究員）
佐藤 草平（東京自治研究センター研究員）

③ 東京の都市ビジョン研究会（継続事業）

● 調査目的及び進行状況

「NPOまちポット」との共同研究として、臨海再開発の歴史と意味の検証をめざして「臨海・都市再生政策研究会」を組織して研究を進め、中間まとめを雑誌『地域開発』2009年7月号で発表しました。こうした経緯を継承して「東京の都市ビジョン研究会」の結成に至った。

● 調査研究体制

主査 大西 隆（東京大学大学院教授）
委員 三島 富茂（総合環境研究室）
同 畑山 弘（総合環境研究室）
同 辻 利夫（NPOまちぽっと事務局長）
同 都甲 公子（東京市民調査会）
同 山岸 達也（法政大学大学院）
事務局 奥田 祐之（NPOまちぽっと）
伊藤 久雄（東京自治研究センター研究員）

④ 福祉施設サービスのあり方に関する研究会（新設）

● 調査研究目的

調布市をモデルとした、サービス供給主体の有り様を含め、地域社会における福祉施設サービスのあり方の総合的研究に着手した。

● 研究体制

研究主査 中西 満（八王子自治研究センター研究員）
研究委員 鈴木奈穂美（専修大学講師）
角田 智則（調布市福祉健康部高齢者支援室・調布市職労執行委員）
細谷 光芳（調布ゆうあい福祉公社・調布市職労執行委員・調布自治研究センター事務局長）
横川 武志（調布市職労書記長）
オブザーバー 小野 敏樹（調布市福祉健康部福祉総務課主査）

事務局 伊藤 久雄（東京自治研究センター研究員）
木下 究（東京自治研究センター研究員）
佐藤 草平（東京自治研究センター研究員）

（３）地方自治に関する研修会、講演会の開催事業（第３号事業）

① 月例フォーラム

第 183 回月例フォーラム 「都市のコミュニティと景観」

日 時 4 月 15 日（木）

講 師 松本昭（東京大学まちづくり大学院）

会 場 中野サンプラザ 8 階研修室 6

参 加 34 名

第 184 回月例フォーラム 「農のある街づくり・横浜の取り組み」

日 時 5 月 20 日（木）

講 師 浅井幸男

会 場 中野サンプラザ 7 階研修室 B

参 加 21 名

第 185 回月例フォーラム 「あらためて＜新しい公共＞を考える」

日 時 6 月 3 日（木）

講 師 今村都南雄（山梨学院大学教授）

会 場 中野サンプラザ 7 階研修室 11

参 加 33 名

第 186 回月例フォーラム 「公共サービス基本法から公共サービス基本条例へ」

日 時 7 月 26 日（木）

講 師 嶋田暁文（九州大学法学研究院准教授）

会 場 中野サンプラザ 7 階研修室 8

参 加 26 名

第 187 回月例フォーラム 「新しい公共」とは～市民政策の視点から

日 時 9 月 9 日（木）

講 師 林和孝（地域生活研究所）

会 場 中野サンプラザ 8 階研修室 6

参 加 14 名

第 188 回月例フォーラム 「行政評価の現状と今後の展望」

日 時 10 月 14 日（木）

講 師 武藤博己（法政大学教授）

会 場 中野サンプラザ 7 階研修室 11

参 加 21 名

第 189 回月例フォーラム 「事業仕分け」とは何か

日 時 11 月 11 日（木）

講 師 松本昭（東京大学まちづくり大学院）

会 場 中野サンプラザ 8 階研修室 6

- 参 加 21名
第190回月例フォーラム 「議会改革と行政評価」
日 時 11月25日(木)
講 師 織戸小夜子(多摩市議会議長)
会 場 中野サンプラザ8階研修室6
参 加 15名
第191回月例フォーラム 「東京都予算原案の概要」
日 時 12月27日(月)
講 師 遠松秀将(東京都財務局主計部財政担当課長)
会 場 全労済東京都本部3階会議室
参 加 18名
第192回月例フォーラム 「2012年度介護保険改正のポイント」
日 時 3月16日(木)
講 師 結城康博(淑徳大学准教授)
会 場 中野サンプラザ8階研修室4
参 加 21名

【第27回財政学校】

- 日 時 2011年2月11日(金) 祝日
会 場 中野サンプラザ8階研修室6
内容とスケジュール
10:00 開講・開催のねらい 木下究(副理事長)
10:10 2011国家予算と東京都予算 町田俊彦(理事長)
11:45 昼休み休憩
13:00 2011年度市町村予算の課題 伊藤久雄(研究員)
14:30 休憩
14:45 2011年度都区財政調整協議の現状と課題 志賀徳壽(特別区長
会事務局次長)
15:45 特別区への地方交付税適用とその問題点 井上洋一(葛飾地方自
治研究センター)
16:15 閉講
参 加 45名(うち非会員8名)

【自治体改革東京フォーラム】

- 日 時 2010年4月24日(土) 午後2時～
会 場 中野サンプラザ8階研修室2
内 容 公契約法・条例をめぐるシンポジウム
＜基調講演＞：古川景一弁護士
＜シンポジウム＞
コーディネーター：伊藤久雄(東京自治研究センター研究員)

パネラー：古川景一弁護士、江戸川区議会議員滝沢泰子さん、国分寺市
職労永田書記長

<質疑応答>

参加 86名

【総会記念講演】

◆第27回総会記念講演「地域主権戦略大綱策定へ向けた動向」

日時 5月21日（金）15：30～

会場 自治労東京都本部会議室

講師 伊藤久雄（東京自治研究センター研究員）

参加 17名

◆第28回総会記念講演「自治体政治システムをめぐる論点」

日時 3月24日（木）15：30～

会場 自治労東京都本部会議室

講師 小原隆治（早稲田大学教授）

参加 18名

【先進自治体視察研修：まちづくりウォッチング】

テーマ「新潟県南魚沼市のまちづくり～雪国のハンディキャップを活かして」

集合 9月6日（月）9時45分 JR東京駅銀の鈴集合

解散 9月7日（火）15時 JR上越線湯沢駅解散

内容 市町村合併後の行政課題ヒアリング、南魚沼市塩沢地区の雁木を活かしたまちづくり、魚野川周辺の環境整備、大河ドラマ放映を契機とした観光資源開発

宿泊 南魚沼市大沢山温泉

経費 1人16,301円

参加 8名

（4）地方自治に関する機関誌及び図書の刊行事業（第4号事業）

【「とうきょうの自治」】

◆ 77号（6月号）

- 表紙写真 都立野山北・六道山公園
- 表紙裏：巻頭言 横山事務局長
- 特集：まちづくりと地方分権
 - ・都市計画と分権～その今日的意義 饗庭伸首都大学東京都市環境学部准教授
 - ・「景観地区」がまちづくりを変えた 松本昭東京大学大学院工学研究科
- 東京自治研究センターのこと 須田晴海顧問
- 須田晴海さんと東京自治研究センター 伊藤久雄研究員
- 1950年代中旬の「特別区—東京都—国」の政府間関係 佐藤草平研究員
- 連載●新着資料紹介

- エッセイとプロフィール 廉屋勝司
- 裏表紙：月例フォーラムのご案内

- ・発行日：2010年6月30日
- ・発行部数：5,600部

※ 広告

- ・都政新報 ・市町村共済 ・労金 ・全労済

◆ 78号(9月号)

- 表紙写真 多摩湖東側氷川神社
- 表紙裏：巻頭言 木下副理事長
- 特集：あらためて「新しい公共」を考える
 - ・あらためて「新しい公共」を考える 今村都南雄山梨学院大学教授
 - ・公共サービス基本条例とは何か 嶋田暁文九州大学法学研究院准教授
 - ・「新しい公共」と市民政策の課題 林和孝地域生活研究所事務局長
- 東京の地下鉄一元化論と『都政』 佐藤草平研究員
- 連載●NPOを訪ねて 杉並アヤックスサッカークラブ
- 連載●ここで・こんな・ことが 和田宗春都議会議長にインタビュー
- 連載●新たな政策創造に向けて 荒川区自治総合研究所

○ 会員レポート●

- ・築地市場の移転・再整備の課題 都議会議員：田の上いくこ
- ・武蔵野市議・多摩市議を経験して 多摩市議会議員：大野まさき

- 連載●新着資料紹介
- エッセイとプロフィール 廉屋勝司
- 裏表紙：月例フォーラムのご案内

- ・発行日：2010年9月30日
- ・発行部数：5,600部

※ 広告

- ・都政新報 ・市町村共済 ・労金 ・全労済

◆ 79号(12月号)

- 表紙写真 高尾山・びわ滝
- 表紙裏：巻頭言 小原副理事長
- 特集：行政評価と事業仕分け
 - ・事業仕分けと<市民公共> 中村卓構想日本ディレクター
 - ・多摩市議会における議会改革 織戸小夜子多摩市議会議長
- 連載●新たな政策創造に向けて 八王子市都市政策研究所
- 連載●ここで・こんな・ことが 2010年度まちづくりウォッチング
- 会員レポート●
 - ・高齢者支援の地域ネットワークづくりをめざして：中西満八王子自治研究センター研究員
- 連載●新着資料紹介
- エッセイとプロフィール 廉屋勝司

- 裏表紙：月例フォーラムのご案内
 - ・発行日：2010年12月31日
 - ・発行部数：5,600部
- ※ 広告
 - ・都政新報 ・市町村共済 ・労金 ・全労済

◆ 80号 (3月号)

- 表紙写真 雲巖寺
- 表紙裏：巻頭言 市川事務局次長
- 総会アピール～東日本大震災からの復興に向けて
- 特集：2011年度予算
 - ・2011年の国家および東京都予算 町田俊彦理事長
 - ・2011年度市町村予算の課題 伊藤久雄研究員
 - ・2011年度都区財政調整協議の現状と課題 志賀徳壽特別区区長会事務局次長
 - ・特別区が自立するための財政システムの一考察 葛飾地方自治研究センター井上洋一
- 「地域民主主義」という思想と『都政』 佐藤草平研究員
- 連載●新たな政策創造に向けて せたがや自治政策研究所
- 新連載●首都圏ネットワーク 川崎市で公契約条例が成立:勝島行正神奈川自治研究センター事務局長
- 会員レポート●
 - ・自治と連帯を、職場と地域から：阿部康弘まちだ自治研究センター理事
- 連載●新着資料紹介
- エッセイとプロフィール 廉屋勝司
- 裏表紙：月例フォーラムのご案内
 - ・発行日：2010年12月31日
 - ・発行部数：5,300部
- ※ 広告
 - ・都政新報 ・市町村共済 ・労金 ・全労済

【紀要「るびゅ・さあん」とる】(継続事業)

◆No.10 特集 介護職・医療職における同一価値労働同一賃金原則の意義

- 介護職・医療職における職務評価システム……森ます美 (昭和女子大学)
- 介護職の職務評価と同一価値労働同一賃金原則に基づく是正賃金について……大槻奈巳 (聖心女子大学)
- 看護職の職務評価と課題……山田和代 (滋賀大学)
- 診療放射線技師の職務評価における課題……木下武夫 (昭和女子大学)
- 「同一価値労働同一賃金」原則と職務給のあり方……遠藤公嗣 (明治大学)
- ・発行日：2010年6月30日
- ・発行部数：1,400部

【その他の出版事業】

中野区職労との協働により、『中野区の財政分析～岐路に立つ中野区の実財政』を2010年11月に発行した。